

1年生保護者の皆様

令和5年度 1学年「算数科」シラバス

## 学習の目標

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成することを目指します。

## 評価の観点

評価の観点	どんな学力か
知識・技能	数の概念とその表し方及び計算の意味を理解し、数量や図形について感覚を豊かにするとともに、それに係る技能を身に付ける。
思考力・判断力・表現力	数の数え方や計算の仕方、形の構成、量の大きさの比べ方を考える力や、データの個数から特徴を捉える力を身に付ける。
学びに向かう力	数量や図形に親しみ、算数で学んだことよさや楽しさを感じながら学ぶ。

## 評価の方法

算数の学力は主に次のような方法で把握します。

- 授業態度      ○発言、発表      ○単元テスト  
○ワークシート      ○プリント      ○ノート      ○提出物



# 学習計画

月	単元名	主な学習内容	家庭学習に取り組めること
4月	1 なかまづくりとかず こえにだしていおう	・なかまをつくる。 ・1対1対応を通しての同じ数、違う数の意味。	・日常の身近なもので仲間を作る。数を数える練習
5月	2 なんばんめ どのようにかわるのかな	・何人、何人目の違い ・10までの数の合成・分解	・順序を数える練習
6月	3 あわせていくつ ふえるといくつ	・合併や増加の場合についてたし算の意味と式の表し方、和が10以内のたし算	・合成・分解の練習、特に「いくつといくつで10」が言えるようにする。
7月	4 のこりはいくつ ちがいはいくつ	・ひき算の意味（減少、差）と式の表し方、被減数が10以内のひき算	・たし算、ひき算の練習
8月	5 どちらがながい 6 わかりやすく せつめいしよう	・直接比較や間接比較などで、ものの長さを比べる。 ・ものの個数を種類ごとに整理して、簡単な絵や図に表す。	・計算カードでの反復練習 ・身近なものの長さを比べる練習
9月	7 10よりおおきいかず 8 なんじ なんじはん 9 3つのかずのけいさん 10 どちらがおおい	・20までの数について個数の数え方、数の読み方、書き方、数の構成 ・何時、何時半の時刻を読む。 ・3つの数の加減計算の場面を一つの式に表す。 ・直接比較や間接比較などで、入れ物の体積を比べる。	・20までの数を唱える。 ・時計を読む練習 ・計算カードでの反復練習 (10のまとまりを意識する。) ・身近な体積を比べる練習 (お風呂でかさ比べ)
10月	11 たしざん 12 かたちあそび	・1位数同士の繰り上がりのあるたし算 ・身の回りのものの形について、概形や特徴を捉え、分類する。	・計算カードでの反復練習 (10のまとまりを意識する。) ・積み木あそび、折り紙あそび
11月	13 ひきざん	・11～18から1位数をひく繰り下がりのあるひき算	・計算カードでの反復練習 (10のまとまりを意識する。)
12月			
1月	14 おおきいかず 15 どちらがひろい	・100までの数を正しく数え、読んだり、書いたりする学習をする。 ・直接比較やますの形によって面積を比べる。	・100までの数を数える練習 ・2とびや5とび、10とびで数を唱える。 ・身近な面積を比べる練習 (オセロで遊ぶ。)
2月	16 なんじなんぶん 17 たしざんとひきざん	・何時何分の時刻を読んだり、時計に表したりする。 ・順序数や異種の数量を含む加減の場面、求大や求小の場面を式に表す。	・時計を読む練習 ・身近な事象で文章問題の練習
3月	18 かたちづくり 1ねんのふくしゅう	・色板や棒を使っていろいろな形を作る。	・形遊び、点つなぎ ・1年間の復習

○年間を通して、計算カード（6月～3月）

